

## 「中小企業ナレッジネットワーク」令和7年度の活動報告

### 1. 活動の概要

本年度は、新潟県内外の中小企業ネットワークおよび地域連携に関する研究成果の発信と国際的な学术交流を中心に活動を展開しました。

これまで継続してきた燕三条地域を対象とする企業間ネットワーク研究を深化させ、卸売業のゲートキーパー機能に関する査読論文の公刊、企業間取引ネットワーク分析に関する研究成果の発表を行いました。また、これらの研究成果を基盤として書籍の出版準備を進め、地域産業の持続的発展に資する理論的枠組みと実践的知見の体系化を図りました。

さらに、台湾における国際ワークショップでの招待講演、韓国との研究会の開催・参画、地域連携コミュニティ主催セミナーへの関与などを通じて、研究・地域連携・教育を横断する学术交流を推進しました。

### 2. 主要な研究・出版業績

#### (1) 書籍出版

『新潟の地域企業とそのネットワークー地域に根ざした企業経営の事例ー』(2026年3月) アジア連携研究センター附置中小企業ナレッジネットワークセンター (共著・分担執筆)

本書は、新潟県内の地域企業を対象に、企業間ネットワークの構造と機能を分析し、地域産業の持続的発展の可能性を理論的・実証的に検討するものです。具体的には、①長岡地域の工作機械製造業・燕三条地域の製造業を支える卸売業・沼垂地域における商店街再生の取り組み・上越地域のワイン醸造業の4つの事例を取り上げています。これらの分析を通じて、ネットワークを基盤とした地域ブランド構築と持続可能な地域経営のあり方について、実践的な示唆を提示します。



#### (2) 査読論文・研究論文

- ① Tseng, K.-C., Arimoto, S., Zhang, W. (2025) "Bridging Local Manufacturing and External Markets: A Mixed-Methods Study of a Wholesaler as an Industrial Gatekeeper." *Management Matters*, pp.1-13. (査読あり)
- ② 張文婷・倉橋和弘・程引弟・李健泳 (2026) 「燕三条地域の企業間取引ネットワークの分析ー燕市と三条市の金属製品製造業を中心にー」『経済論集』第120号 (印刷中)
- ③ Chikako Ishizuka., Satoshi Arimoto., Kuo-Che Tseng(2026年9月出版予定) From Centrality to Engagement: Brokerage Orientations and Cluster Resilience in a Japanese Manufacturing Cluster, *Journal of Strategic Management Studies*.

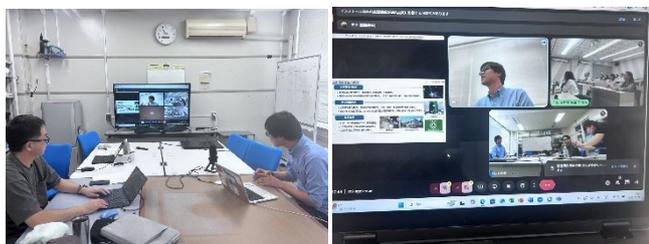
本年度は、燕三条地域の製造業クラスターを対象に、企業間ネットワークの構造と媒介機能に関する研究を発展させました。査読論文では、卸売業が地域製造業と外部市場を結ぶ産業ゲートキーパーとして果たす役割をネットワーク分析と事例研究を通じて実証的に明ら

かにしました。また、燕市と三条市の企業間取引ネットワークを比較し、ネットワーク指標に基づき地域内部の構造的特性の違いを実証的に明らかにしました。これにより、同一産業集積内における多様な取引構造の存在を示しました。さらに、燕三条地域の製造業クラスターを対象に、企業間ネットワーク分析と中心企業へのインタビュー調査を組み合わせ、地域産業の持続的競争力を支える仕組みを検討しました。その結果、地域内連携を強化する企業と外部市場を開拓する企業という異なる媒介機能が存在し、こうした多様な関与がクラスターのレジリエンスを支えていることを示しました。

### 3. 学術交流・研究会開催

#### (1) 国際ワークショップ講演

2025年7月11日に台湾国立金門大学で開催された「持続可能性の教育設計に関するワークショップII」において、オンラインで「新潟産業の現状：地域ブランド構築と中小企業のネットワーク化」をテーマに講演を行いました。講演では、新潟地域の産業構造や企業間ネットワークの特徴を紹介し、地域ブランド形成の取り組みについて報告しました。



#### (2) 研究会開催

##### ① 韓国とのネットワーク分析研究会

2025年8月27日に駅南キャンパス「ときめいと」にてネットワーク分析研究会を開催し、韓国の金属工業団地を対象としたネットワーク分析および燕三条地域の産業集積に関する研究報告を行いました。これにより国際比較の視点から産業集積研究の理論的深化を図りました。



##### ② 第6回 新潟地域連携コミュニティ

2025年10月24日に新潟日報メディアシップにて開催された連携を加速するセミナーに参加し、地域の企業・大学・行政の連携促進に向けて、地域ネットワーク研究の社会実装の可能性について講演しました。



### 4. 令和8年度の活動計画

令和7年度は、これまで蓄積してきた企業間ネットワーク研究および地域連携研究の成果を体系化し、書籍の刊行や複数の論文を公表しました。

令和8年度は、ネットワーク分析と質的調査を統合した研究アプローチをさらに発展させ、地域産業の持続的成長を支える理論的枠組みの構築と地域社会への実践的提言を目指します。また、2026年8月には台湾において昨年度に引き続き国際ワークショップが開催される予定です。さらに、新潟地域連携コミュニティについても来年度も継続して実施し、これまでの研究成果を踏まえた国際的な学術交流と教育連携の深化を図ります。

文責：張 文婷